

1. 担当・責任を負うのはどこの組織ですか？

外洋常任委員会・JC ワーキンググループ等ありますが、実態がみえません。

2. 前回反省会

反省会の議事録等レース委員会から提出いたしました。ワーキンググループが開かれることもなく、基準の検討されることもなく次の大会の開催が決定しています。

色々な意見が出ていましたが、無かった事になるのであれば、ジャパンカップ運営に協力していただける方が減るのは当たり前ではないでしょうか？

参考例

* 開催期間 決められた JC 開催基準は変更不可、また今回の案内にも 順守する記載がありますが、今回 転送されてきました開催協力依頼では開催期間が 7日となっています、基準では 5日と定めています。

* インショア 6レース 一日の最大レースを 3レースの場合 前回の様なケースもあります。

3. 開催水域への 要望に関して。

ジャパンカップ開催の主催は JSAF ですが、開催水域がなにもなくて良いわけではありません。開催水域の協力体制が見受けられない場合協力が受けられる水域に変更することも必要ではないでしょうか。

2017 年は関東にきまっているようですが、私の所属の三浦 OSC でほとんどの理事はこの件知りませんでした。また JC ワーキンググループから関東開催に関しての事前すり合わせ等あったとは聞いていません。

また、JSAF が準備する部分・開催水域が準備する部分をはっきりさせ開催することが重要であると思います。それにより、水域のレベルがあがり、よりよいレースが行えるようにすることが重要ではないでしょうか？

ジャパンカップを行うことが重要視され、開催水域に何を残すことが必要かも考える必要があるのではないのでしょうか？

プレイヤーのためだけの大会ならば今楽しんでいる人だけが楽しいだけで、未来につながらないと思います。

4. JC 運営ガイドにかんしての

レース外洋小委員会より、ずいぶん前に提出されていますが、内容に関して返答がなにもありません。

JC ワーキンググループの一員から“外洋小委員会が回っていない”等の指摘があったようですが、少ないメンバー、予算で良く回しています。せめて、各加盟団体レース委員(担当者)がこのサイト((現在 更新準備中です。資料等をルことは可能です) <http://www.asahi-net.or.jp/~gf8j-hsgw/index.html>

全部、目を通しレース開催、運営の参考にさせていただければ、外洋系もかなり前進すると思います。

運営ガイドの作成について余計な業務と思われるのであれば、レース外洋小委員会としては 今後の協力に関して 考え直す必要があります。

小委員会メンバーの時間を割き、作成した資料をないがしろにする主催者に何を協力しろというのでしょうか？

5. 第 2 章の変更に関して

JSAF 主催に変更されたのであれば、第 2 章を現状のまま実施するのは問題があると思います。

JSAF レース運営規則も変更して(主催が JSAF に変更する時点で、運営規則の内容も 変更を検討すべきだと思います。)早急に 対応すべき問題と思いますが。

11/28-29 の JSAF レース委員会でも運営規則 2 章変更の話がありました。JSAF 理事会で承認を得て変更になります。無視は良くないのでは？

現にレース委員会では、日本最高峰のレースとの位置づけであるレースが運営規則を守っていないという意見も出ています。

昨年のワーキンググループでも議論が出たかと思いますが、早急に対応が必要なのではないでしょうか？

今月中に返信を頂きたいです。